

This question paper contains 5 printed pages.]

7816

Your Roll No.

One-Year P.G. Intensive Diploma / II Sem.

A

Japanese Language

Paper JF-1 : 202

(Grammar and Essay)

Time : 3 Hours

Maximum Marks : 70

(Write your Roll No. on the top immediately on receipt of this question paper.)

Question No. 1 is to be answered on the sheets provided : other questions are to be answered on the question paper itself.

Instructions:

1. The question paper is self-explanatory. Do not ask any question.
2. Numbers in the parentheses indicate the marks allotted to each question.
3. Write the answers in the question paper itself.
4. No partial marks will be awarded for partially correct answers.
5. Write the essay in the *Genko Youshi*.

I. Write the appropriate particle in the () (0.5×16=8)

- 1) 図書館 () 借りている本を月曜日までに返してください。他に使いたがっている学生 () 注文をしているからです。
- 2) 子供 () 頼まれていたくつ () やっと見つけた。
- 3) カシミールには大雪 () 降っているそうで、バスなど () 走らないし、交通じょうきょうは大変ひどくなっているみたい。
- 4) 10年前 () 比べる ()、けいたい電話を使用している人の数がずいぶん増えてきている。
- 5) 今、大切な実験 (experiment) をやっているので職場 () 離れること () ぜんぜんできない。

[P.T.O.]

- 6) この知らせ (notice/information)をみんなに簡単 () 見えるところ () はってください。
- 7) このごろどの店へ行っても、人々 () いっぱい。祭りが近づいてきたからだろう ()。
- 8) きノウ、友達 () 映画を見に行くことになっていた () ですが、急に仕事が出来て、行くことができませんでした。

II. Change the verbs into their appropriate forms. Read the sentences carefully before you attempt them. (1×10=10)

例: Titanic という映画は見たことがないが、その事件の話は聞いていないかという(そう)です: **もうでも** ()ない。

- 1) 病院に行きたくなかったのですが、母に(言う:)行かなければならなくなりました。
- 2) 「すみません、先生は『6 時ごろならもううちにもどっているよ。』とおっしゃっていましたが、もう(帰る:)ののでしょうか。」
- 3) 電話を(かける:)ら、車を止めてかけなさい。運転しながらかけるのは大変あぶないです。
- 4) (忘れる:)ように電話番号をメモしておいていたが、そのメモ用紙を持ってくるのを忘れてしまいました。
- 5) 今年も去年のように、6月から雨が降ってきたらいいなあ、と思っていたが、ちっとも雨が(降る:)天気ではないから困りましたね。
- 6) あと 30 分しかないので、(急ぐ:)ならないのよ。
- 7) 食べられないなら、むりやりに(食べる:)てもいいですよ。
- 8) いくら(聞く:)も分からないことは分からないの。

9) アグラは何回も行ったから、今度はまだ(みる :)ない所へ行った方がいい
じゃないか。シムラへ行こう。

10) きのは、クリケットの試合があつて、どこへも(行く :)のです
が、会社から「来い」という命令があつたので、^会社へ行かなければならなくなった。

III. Make sentences using the following words

(2×6=12)

1) なかなか

2) ちゃんと

3) いちおう

4) わりに

5) せいぜい

6) せっかく

IV. Answer the following questions in 2-3 sentences.

(2×7=14)

1) あなたが子供の時、だれが学校までつれて行ってくれたのですか。

→

2) あなたのご兄弟のことを紹介しなさい。何歳ですか、何をしているか、どこで勉強や
仕事をしているか、など。

→

3) あなたは「日本の歴史」という本を持っていません。先生に、その本を貸してくれるよ
うに頼んでください。

→

4) メトロが故障になって、今日あなたが授業に遅れてしまいました。そのことを先生に説明しなさい。

→

5) 先週、同級生と先生と一緒にピクニックに行きました。そのことをお母さんに説明しなさい。

→

6) 今日、学校で先生があなたに授業で日本を紹介するように言いました。あなたは、どきどき(nervous)しながら日本を紹介しました。先生は、「よく分かるように紹介してくれましたよ。」と言ってあなたをほめました。

学校でのこの経験(experience)をお母さんに伝えなさい。

→

7) お友達が、「あした一緒に映画を見に来ないか。」と頼んでいるが、あなたは忙しくて、行けないと思っています。その理由を出して、失礼のないような、お断りの文を作りなさい。

→

V. Read the passage and answer the following questions.

[(1×3)+3=6]

この間、日本には大きな地震(じしん: earth quake)が発生した。震度は Richter 9 度で、1925 年以降は、世界で一番大きな地震の一つだそうだ。(A. まだ / では)、この地震の震央(epicenter)は海のそこ(bottom)であったので、地震と同時に津波(つなみ)も起こった(start, happen)。

日本は地震の多い国なので、国全体に大きな地震にたえられる建物も建てられていて、国民(citizens)みんなは地震の時どのように行動しなくてはならないか、避難訓練(earthquake drill)を受けている。

今回は地震だけではなく、津波もあった(B. のに / ため)、避難(evacuation)が難しくなり、日本は大きな損害(casualties, damage)を受けたと言われている。

地震が起こって、その情報が世界に報告されると、すぐ、世界の国々はもちろん、個人(individual)の人々も日本をこの災害(disaster)から救出(rescue)するような活動を始めた。(C. この / その)ことは、全世界が、互いに助け合おうという、一つの家族のよう

になってきているという様子を示していると言える。

- 1) A, B, C にはいる言葉に○をつけなさい。
- 2) この文を読んで、どんなことを考えたか説明しなさい。
→

VI. Write an essay on any one of the following in the *Genko Youshi*. You may use the hint/guideline given below, if you so desire. (1×20=20)

Distribution of marks: (漢字：5点、文法：5点、内容：5点、作文の流れ：5点)

- 1) 日本語の勉強
 - a) 日本語とは
 - b) 日本語の勉強の目的
 - c) 日本語と母語
 - d) 日本語のとくちょう
 - e) 日本語の勉強に感じる難しい点
 - f) その他
- 2) 私の好きな町：デリー
 - a) デリーという町はどんな町か
 - b) デリーとインドのほかの町
 - c) デリーのとくちょう
 - d) デリーの問題点
 - e) その他
- 3) お金持ちになったら
 - a) お金持ちとは
 - b) お金をどのようにもうけるのか
 - c) 世界のお金持ちの人々
 - d) あなたはお金持ちになったら何をしたいか
 - e) その他